

2019 年度 事業計画書

(2019 年4月1日～2020 年3月31日)

我が国の経済は、政府や日銀による経済・金融政策を背景として緩やかな回復基調が続いています。しかしながら、新興国問題、米中貿易問題、そして朝鮮半島情勢などの地政学的なリスクの高まりは、先行きの不透明感を増長させています。

一方、我が国のスポーツを取り巻く環境は、本年秋に開催されるラグビーワールドカップ、2020年の東京オリンピック・パラリンピック、そして2021年の関西ワールドマスターゲームズに至る大型スポーツイベントの開催に様々な主体が注目をしています。

また、健康増進志向の高まりは政府のスポーツ振興策とも相まって今後も大きな成長が見込まれています。

そのような環境の中、当財団は全ての人々がスポーツを楽しめる共生社会の実現に寄与する事を目的に2017年5月に設立し、第1期、第2期と助成活動を実施してまいりました。

3期目を迎える今年度の活動につきましては、下記の3項目を推進していく所存でございます。

1. 公益性の高い助成事業の実施
2. 認知度アップに向けたプロモーション活動の継続
3. 独立性と継続性に優れた財団運営

以下の助成計画につきまして、ご確認をお願いします。

◇2019 年度 助成計画

—第1回—(支給予定:2019年6月)

- | | |
|------------------------|------------------|
| 1. 障がい者スポーツに関する支援事業 | 10,000千円を計上いたします |
| 2. 次世代を担う人材の育成に関する支援事業 | 5,000千円を計上いたします |
| 3. 富山県のスポーツ振興に関する支援事業 | 10,000千円を計上いたします |

—第2回—(支給予定:2020年3月)

- | | |
|------------------------|------------------|
| 1. 障がい者スポーツに関する支援事業 | 15,000千円を計上いたします |
| 2. 次世代を担う人材の育成に関する支援事業 | 15,000千円を計上いたします |
| 3. 富山県のスポーツ振興に関する支援事業 | 10,000千円を計上いたします |

以上